

## 平成 31 年度地域包括支援センターの運営体制について

## 1 地域包括支援センターの運営体制

(1) センターの設置数 9 か所（すべて委託型）

	名称	設置者（委託先）	設置場所
1	もぐさ	医療法人社団心施会	落川 1070
2	あさかわ	社会福祉法人寿優和会	高幡 864-4
3	すてっぷ	医療法人社団康明会	豊田 3-1-8
4	あいりん	社会福祉法人創隣会	多摩平 6-31-7
5	せせらぎ	医療法人社団英世会	日野本町 6-3-17
6	多摩川苑	社会福祉法人マザアス	万願寺 1-16-1
7	いきいきタウン	医療法人社団佐々木クリニック	東平山 3-1-1
8	すずらん	医療法人社団英世会	南平 7-19-13
9	かわきた	医療法人社団康明会	西平山 1-12-1

## (2) 人員体制

各センターにおけるケアプラン作成業務が著しく増加し、総合相談業務等の業務を圧迫している現状を踏まえ、平成 31 年度よりケアプラン作成に関する基準を新設し、センター職員の業務量の適正化を図ることで、センター機能の強化を目指します。

●日野市地域包括支援センターの職員及び運営の基準に関する条例で定める職員が作成する(受け持つ)ケアプラン(委託プランを含む)の上限枠を設定します。

・5人体制の場合 1,200 件/年間 ・4人体制の場合 960 件/年間

※いずれも職員 1 人あたりの目安は 240 件/年間(人数換算で 20 人程度)

●上限枠を超えてケアプラン作成業務を行う場合、センターの運営法人は職員を増配し、当該増配職員が超過分のケアプラン作成を行うこととします。

●市は、増配職員が行う超過分のケアプラン作成業務に対し、その実績に応じてインセンティブ委託料(1 件あたり 2,000 円)を支払います。

## 2 運営方針

「日野市地域包括支援センター運営方針（案）」（資料 5-2）のとおり。

なお、運営方針（案）は、地域包括支援センターの事業評価を通じた機能強化に関する調査（平成 29 年度分）の結果（参考資料①②③）を踏まえて策定したものです。